令和８年度　つかわき便り

令和８年９月１日発行

遊楽船（ゆうらくせん）９月号

施設長　福永政和

残暑お見舞い申し上げます。皆様、お元気でお過ごしでしょうか。昨年の夏はコロナ感染を受け大変な思いをしましたが、お陰様で今年は利用者の皆さん一人の感染もなく元気に乗り切ることができました。

しかしながら、本当に今年の夏も暑かったですね。報道でありましたが、１９７６年７月の鹿児島市の平均気温は 25.7 度だったとのこと。これが 50 年後の今年７月は 29.9 度と４度以上の上昇となったようです。背景にある地球温暖化と都市化の影響でしょう、関東圏ではこの夏、連日の酷暑日が記録されました。人類は開発を進め、確かに経済を発展させてきましたが、豊かさや快適さを追い求めすぎた分、ヒートアイランド現象を引き起こしてしまっているのでしょう。都会より沖縄や奄美の島々の方が夏の平均気温が低いといったことが起こるのも当然のような気がします。この温暖化が自然に与える影響も大きく、人里への熊の出没や南方系魚の北限の上昇など、人類への警鐘を鳴らしているのかもしれません。お陰様でまだまだ自然豊かなここつかわきは、日中は少々こたえるものの３０度を超える日もなく、朝夕は過ごしやすくなってまいりました。

ところで、今月 21 日（月）は敬老の日です。明確な法律上の定義はありませんが、世界保健機構や国連では 65 歳以上を高齢者としているとのこと。日本でも統計上や福祉制度の基準として 65 歳以上を高齢者としているようですが、今の日本では、65 歳はまだまだ若く、働き盛りのような気がします。現在 45 名の利用者さんの年齢は、20 歳台１名、30 歳台２名、40 歳台２名、50 歳台 20 名、６０歳台 10 名、70 歳台 10 名となっています。また、一般的にいう高齢者 65 歳以上の方は 16 名、最高齢者は１月で 79 歳を迎える大田さんです。来年度は傘寿（80 歳）を元気で迎えてほしいと願っています。

“高齢者を敬愛し、長寿を祝う”という「敬老の日」は 2003 年から９月の第３月曜日となりましたが、同様の趣旨の記念日として老人福祉法によって定められた老人の日（９月 15 日）、老人週間（９月 15 日から１週間）があるようです。いずれにせよ、９月は高齢者に感謝し、敬愛し、お祝いする月です。皆様方の中にも、敬老の日をお祝いし、家族で集まる方々も多くいらっしゃるのではないでしょうか。スイートピーの会（つかわき自治会）でも９月の誕生会と兼ねて、16 名の利用者さんの敬老のお祝いをしたいと考えています。

先人の苦労があって今の社会、今の私たちの幸せな生活があります。集落内に駄菓子屋や魚屋など小さなお店があり、ご近所どうし支え合いながら生活していた時代、夏は川や海ではしゃぐ子供たち、そんな風景はいつしか無くなっています。あまりにも発展した社会に便利さの反面、生きづらさを感じることもありますが、利用者の皆さんにとって、自然に抱かれたつかわきの生活に、これからも変わらぬ幸せを感じてほしいと願います。

今年もキャンプを楽しみました

８月３日（月）から６日（木）の３泊４日、１３名の利用者の皆さんはキャンプ生活を楽しんできました。今年も宮崎県栄松キャンプ場、台風１３号の影響で波が高く、残念ながら遊泳はできませんでしたが、スイカ割りや水鉄砲、魚釣りなど思い思いに楽しみ、はしゃいできました。初日の夜は楽しみのバーベキュー、大自然の中で海を見ながらの食事は、日常とは違うキャンプの醍醐味です。食事の準備や後片付けなど、できることはみんなで協力しながら過ごされていました。海水浴ができなかったのは残念でしたが、こうして今年も 36 回目のキャンプができたことが嬉しいです。

陶芸班、こすもす班外出

８月１７日（月）、陶芸班とこすもす班は溝辺の竹川峡へ出かけ、そうめん流しを楽しんできました。暑気払いをかねての冷たいそうめんにニジマスの塩焼きや鯉こくがとても美味しいでした。いつもはラーメン大好きな中崎さんも、この日ばかりはソーメンと満足気な様子。皆さん、食欲旺盛で見事に完食でした。

たいよう班外出

８月２０日（木）・２５日（火）、増築建設中の基礎工事でかなり多くの生コン車が来て、外の日中活動が制限されることから、たいよう班はこの２日間、外出を楽しみました。写真は２５日の日置市江口浜方面へのドライブの様子です。天気も良く、海もきれいで遠くに甑島も見えました。たいよう班はこれからサツマイモの収穫時期を迎え、大忙しとなります。昼食では鰻のひつまぶしを食べて英気を養いました。

福祉イベント「ワンダフルディ」へ参加

８月２４日（月）、障がい福祉、高齢者福祉、更生保護の３団体がコラボして開催された第５回ワンダフルディに初めて出店してきました。参加したのは、なでしこ班の東治久さん、桑木野京子さんのお二人。

ニュースポーツやゲームなどを含め様々なブースがあり、多くの参加者が楽しんでいました。つかわきからは、パンと陶芸を販売し、参加者との交流も図りました。意義あるイベントに出展させていただき、二人も満足気な様子、大変有難いことでした。

第３回目の読み聞かせ

８月２４日（月）、なでしこ・さくらんぼ班の利用者を対象に第３回目の読み聞きかせを実施しました。講師は前回同様、民生委員もされている益山さんです。紙芝居風の読み聞かせに加えて、指や体を使った歌などで楽しいひとときとなりました。益山さんの手作りである紙芝居の絵やゲームの道具など心が込められており感心させられます。お互いにこの機会を楽しみにされているようで、実施の度に利用者の皆さんの反応も明るくなり、大変有難く思います。

居室増設、基礎工事に入りました

利用者の居室増築工事は、生コンクリートを打ち込む打設工事に入りました。張り巡らされた鉄筋に生コンが打ち込まれ、建物の基礎部分が出来上がってきました。円形の中庭からつながる居室、なんとなく全景が想像でき、ワクワクしてきます。利用者の皆さんも現在の居室から工事の様子を眺め、少しずつですが日々変わる景色を楽しみにされているようです。

Happy Birthday

８月生まれの利用者さんの誕生会を８月３０日（日）に開催しました。

８月生まれは花木啓一さん、漆間久美子さん、福元大輔さん、阪井 勉さんの４人です。それぞれの方々のリクエストに応えたプレゼントを手に皆さん笑顔でとても嬉しそうにされていました。益々お元気で。

スイートピーの会主催の誕生会